

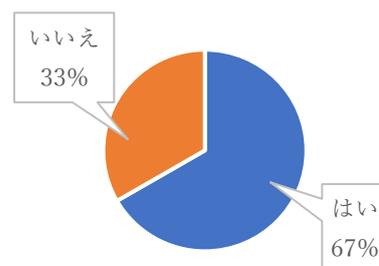
## 薬学生のための小児薬物療法体験コース（アンケート集計結果）

日 程 2025/2/19（水）

参加者 薬学部5年生（6名）

### 1. インターンシップや病院見学は他施設も参加したか

はい（4）、いいえ（2）



### 2. 前項1で「はい」と回答した場合の施設名（重複回答あり）

国立成育医療研究センター（1）

東京都立小児総合医療センター（1）

神奈川県立こども医療センター（1）

埼玉県立がんセンター（1）

有明がん研究センター（1）

君津総合病院（1）

### 3. 今日の満足度（5がよい、1が悪い）

5（6）、4以下の回答なし

### 4. 平日開催と休日開催のどちらを希望するか

平日（5）、休日（1）

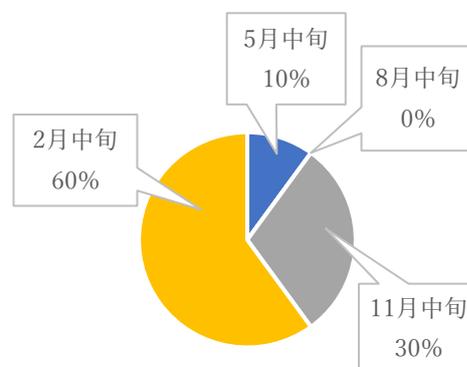
### 5. インターンシップの期間はいつが適切か（複数回答可）

5月中旬（1）

8月中旬（0）

11月中旬（3）

2月中旬（6）



### 6. 参加して最もよかった項目（1つを選択）

処方調剤（0）、注射調剤（0）、ミキシング（0）、医薬品情報（0）、病棟（6）

### 7. インターンシップの感想（自由意見）

- 個別面談の時には見る事ができなかった病棟をたくさん見る事ができ、自分が働くイメージがついた。病棟や働くスタッフの方々の雰囲気がとても魅力的であった。1日で多くの見学ができとても充実した時間だった。質問にもたくさん回答してもらい就職のイメージをつかむ事ができた。

- 実際の病院内の雰囲気や業務の様子を感じることができ充実した時間を過ごすことができた。特に病棟は見学することができ嬉しかった。  
また薬剤師の方が優しく、質問しやすい空気があり、安心できた。  
本日はありがとうございました。
- 病院実習が終了してからの開催であったため、病院の比較ができた。自分が働く際の想像ができて、とても良かった。  
採用後間もない1～2年目の薬剤師の話も聞いてみたいと感じた。
- 実習中に小児を見る機会が少なかったこともあり、成人との違いが多くあることがインターンシップに参加することでよくわかった。IVHや化学療法では、用量（容量）調整が大変で時間がかかることや、DPC病院にくらべて、滞在時間が長いことがわかった。
- 小児病院で実際の業務の様子を見る事ができ、成人での病院との違いを肌で感じることができ大変勉強になった。また実務実習と比較しても、同じくらいの施設の見学が出来て就職活動に活かしていけると感じた。
- 総合病院と小児専門病院の違いや良さを感じることができた。がんセンターのように2週間のインターンがあれば参加したかったと思った。